

事業報告

<公益目的事業>

1) 節水活動事業

管工事業の地位・技術の向上を図るための広報・教育活動として、例年通り、神奈川県企業庁との共催による「水道に関する作文・ポスターコンクール」の作品募集を通じて、水の重要性について啓発活動を行いました。

2) 災害対策活動事業

災害対策訓練関係費【箱根地区災害対策訓練、企業庁合同災害対策訓練】、ボランティア活動費【青年部ボランティア活動】、広報費【神奈川新聞防災の日特集】への支出を行いました。

<その他事業>

1) 互助共済事業

事業主、その家族及び従業員を対象とした、死亡弔慰金・傷病見舞金・会員退職一時金・永年祝金等(給付合計1,200,000円)の給付をしました。

2) 退職金共済事業

平成27年3月31日現在の加入者は366名(年度中新規加入者15名、脱退者25名)となりました。引き続き日本生命保険相互会社の企業年金制度で資産運用を行い、今年度は昨年より実質年利が上がり、1.27%(積立配当金5,954,644円)となりました。また加入者数の減少等のため、資産決算額は約4億7,200万円余りとなりました。

3) 教育情報事業

水道工事に係る各種試験の情報提供、技術関係図書の斡旋取扱い等を行いました。

平成26年度は、当協会が「一般社団法人神奈川県管工事協会」へと移行した2年目の決算報告となります。今後約10年間、公益目的支出実施計画に沿って、上記各事業活動に適切に取り組んで参ります。